

令和8年度 小金原地区意見交換会のテーマについて

（団体名） 小金原九丁目町会

（件名） グリーンベルト（さくら通り・鉄塔通り）の景観活用について

（具体内容）

小金原九丁目のグリーンベルトは、「さくら通り」として親しまれ、鉄塔が並ぶ特徴的な景観をもつ地域のシンボルとして大切な空間です。

このグリーンベルトの一部では、市と協定を締結し、地域の花壇活動を行っております。ここでは、町の有志の皆様により、年3回の植え替えをはじめ、水やりや除草作業等に取り組んでいただいておりますが、近年は高齢化による担い手不足により、これまでどおり活動を継続していくことが難しくなってきています。

また、グリーンベルト内に植えられているどんぐりの木が大きく成長し、場所によっては見通しが悪くなっている箇所も見受けられます。防犯面や景観面からも、樹木の適切な管理について検討（例えば伐採）が必要ではないかと考えています。

この場所は地域の大切な景観空間であることから、四季を感じられ、明るく親しみのもてる空間として、さらに魅力ある場所にしたいと考えております。その一方で、作業の負担を減らしていく必要もあります。

例えば、グリーンベルトをラベンダー畑のような景観へと整備することができれば、毎年の植え替えが不要となり、管理も年1回程度の刈り込みを中心とした省力化が期待できます。また、紫色の花が一面に咲く美しい景観は、地域の新たな魅力となり、多くの方に親しまれる空間づくりにもつながると考えています。

そこで、地域の景観向上と活動の負担軽減を両立するため、樹木の適切な管理も含め、今後どのような植栽や管理方法が考えられるか、市の見解をお伺いします。

（回答）

- 小金原九丁目町会の皆様におかれましては、花壇の整備によるグリーンベルトの景観向上に大変なご協力を賜り、誠にありがとうございます。
- 本市では、100を超える団体の皆様に、花いっぱいのもちづくりにご協力をいただいておりますが、高齢化による担い手不足は、多くの団体に共通する課題となっております。
- また、花壇管理の省力化や維持管理費の低減は、市が管理する花壇においても課題となっており、市が管理している花壇については、令和7年度より、毎年植え替えを行わなくても継続して花を咲かせる多年草など、数種類の草花を試験的に導入し、生育状況を確認しながら、どんな品種の草花が省力管理に適しているのか、徐々に知見が蓄積されてきております。
- また草花に限らず、大きくなりすぎずに、美しい花の咲かせる低木を植えるのも省力化につながると考えており、ご提案いただきましたラベンダーにつきましても、有効な選択肢の一つと考えております。
- 次に、グリーンベルトに植えられているどんぐりの木、これはウバメガシ

という名前の木ですが、これにつきましては、防犯面を考慮した見通しというお話でございましたので、改善策を検討させていただきます。

- この度九丁目町会の方からは、グリーンベルトの景観向上と花壇管理の負担軽減という、市の方とも共通する課題に対してのご提案もいただきましたので、これをきっかけに解決策をご一緒に考えていくということで対応させていただきますので、近いうちに、改めまして現地での立ち合いも含め、お話をさせていただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

(回 答 課) みどりと花の課

八重桜フラワーロード案内図

貝の花小学校

小金原八丁目

栗ヶ沢公園

小金原八丁目

栗ヶ沢公園

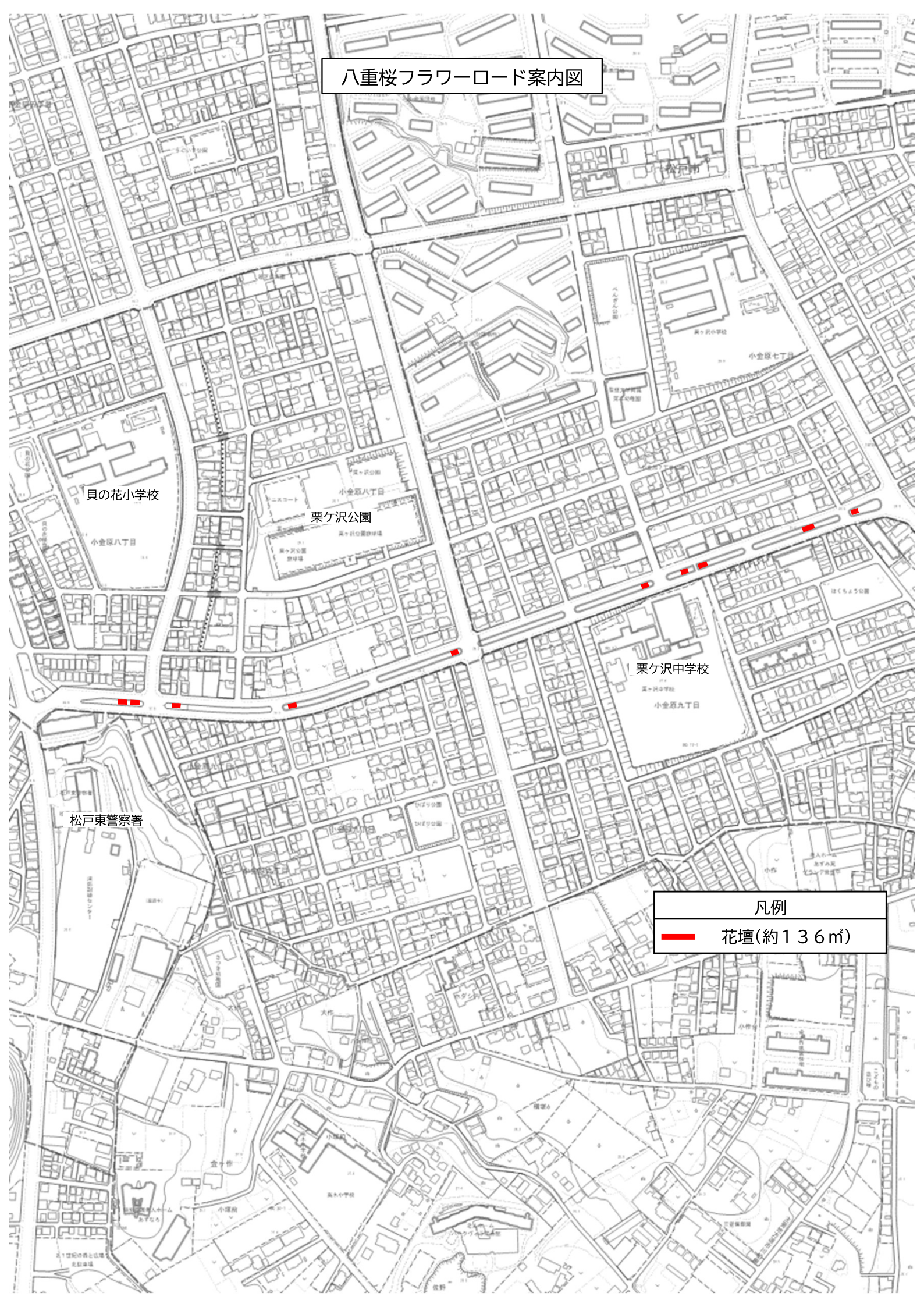
栗ヶ沢中学校

小金原九丁目

松戸東警察署

凡例

花壇(約136㎡)





活動報告より（水仙）



活動報告より（マリーゴールド）



活動報告より（ストック）



活動報告より（赤そば）



令和8年7月の状況